

みなと区議会だより

 **No.192** 2012年(平成24年)11月11日

港区議会 / 〒105-8511 (専用郵便番号) 港区芝公園1-5-25 電話(3578)2111(代) <http://www.gikai.city.minato.tokyo.jp/>

第3回定例会

平成24年9月13日～10月5日



平成23年度一般会計ほか 各会計決算を認定

2012みなと区民まつりパレード

港区防災会議条例および港区災害対策本部条例の一部を 改正する条例を可決しました。

平成24年第3回定例会は、9月13日から10月5日までの23日間にわたって開会されました。

初日と二日目に計12人の議員から区長及び教育長に対して、代表・一般質問が行われました。

質問は「今後の財政運営及び、これからのまちづくりについて／教育について」、「維持管理から危機管理へ／道路面下の空洞調査の実施を!」、「エネルギー政策について／町会・自治会への加入促進について」、「国民生活を破壊する消費税増税実施の中止を国に求めよ!」、「区の体制改革および育児施策のICT化とアジアHQの対応について」、「避難所運営には、女性の視点を／区有施設に再生可能なエネルギーを」など区政全般にわたりました。

平成23年度の一般会計、国民健康保険事業会計、後期高齢者医療会計、介護保険会計の各決算は、全議員による特別委員会を設置して審査し、いずれも認定しました。

そのほか、区長から提出された案件を審議した結果、条例改正・補正予算など11件を原案どおり可決・承認しました。

皆さんから提出された請願は、3件を採択、20件を継続審査としました。

議員提出による案件は、意見書5件、要望書2件を可決し関係機関へ送付、2件を継続審査としました。

また、追加提出された人事案件は、教育委員会委員の任命に同意しました。

目次

表紙・概要	1
代表・一般質問	2~4
常任・特別委員会の活動記録 意見書等、請願	5
決算特別委員会	6・7
審議結果 おしらせ	8

平成24年 第3回定例会会議日程

9月13日	運営委員会・本会議 会期決定 諸報告 代表・一般質問6名
14日	運営委員会・本会議 代表・一般質問6名 議案等付託
18日	決算特別委員会の設置 4常任委員会 議案等の審査
19日	総務・保健福祉・区民 文教常任委員会 議案等の審査
20日	総務・区民文教常任委 員会 議案等の審査
24・25・26・27・28日及び 10月1・3日	決算特別委員会 決算4案の審査 運営委員会・4常任・ 4特別委員会・本会議 委員長報告・中間報告 議案等の議決

代表・一般質問

(要旨)

9月

13・14日

今後の財政運営及び、これからのまちづくりについて

自民党議員団

今後の財政運営について

質問 施政方針で述べられたように、磐石な財政基盤の確立、重点施策への集中的な財源配分、中・長期的な視点に立った財政運営を踏まえ、区民とともに創る安全で安心できる港区の実現に向けて取り組むべき。

答弁 社会経済情勢など区財政に与える影響を見極め、限られた財源を重点施策に集中的に配分。

区民協働ガイドラインの策定について

質問 町会・自治会では会員の高齢化や担い手不足が切実な課題。多様な団体等との連携を一層推進し、区民との協働の考え方を整理すべき。

答弁 公募委員等、多くの区民の参画のもと策定に取り組む。

防災対策の充実・強化について

質問 「港区地域防災計画に女性の視点を反映させる部会」で報告された内容を、地域防災計画にどのように反映させるのか。

答弁 部会の貴重な提案を地域防災計画や災害対応マニュアルに、着実に反映すると共に、女性の視点を踏まえた防災対策の充実・強化に積極的に取り組む。



災害に備え、水防訓練

観光振興の取り組みについて

質問 区には水辺や都市景観、歴史的建造物、緑地等、様々な観光資源が蓄積している。地域の賑わいを高め、区内産業の活性化を図るためにも、より一層の取り組みが必要では。

答弁 今後とも、観光協会や商店街連合会等と連携を強化し、観光振興の充実を図る。

安心して子育てができる環境の整備について

質問 区長は就任以来、子育て支援策に真摯に取り組まれてきた。今、子育て支援策に対する要望や期待が多く寄せられている。今後、どう取り組むのか。

答弁 都心ならではの子育て支援策を充実し、「子育てするなら港区」を一層推進していく。

低炭素社会の実現について

質問 ①二酸化炭素排出量の削減には区民や事業者の理解や協力が不可欠と考える。今後の取り組みについて、区長の見解を問う。

②電力の安定供給のためにも、新エネルギー導入の促進に取り組むべき。

答弁 ①区民、事業者等の参画を得ながら、今年度中に改定する港区地球温暖化対策地域推進計画に、港区ならではの更なる充実策を検討する。②今後も更なる充実策を検討し、引き続き再生可能エネルギーの導入促進に向け取り組む。

ワンルームマンションについて

質問 ワンルームマンション建築の話があると問題となるケースがある、住民の意向に沿った指導や規制が必要では。

答弁 良好な近隣環境の形成に向けて引き続き努めていく。

老朽家屋の対応について

質問 老朽家屋や空き家の近隣住民の不安解消のため、安全・安心なまちづくりの観点からも、対策を講ずべきでは。

答弁 生活環境の安全に配慮し、改善指導を継続するとともに、有効な方策を研究していく。

理容所、美容所における洗髪設備について

質問 会派として前定例会で、公衆衛生の確保の観点から、洗髪設備の設置の義務化等を要望したが、その後の対応を問う。

答弁 区民、関係団体の意見を踏まえ、引き続き検討を進める。

いじめ対策について

質問 いじめ防止に向け、学校・家庭・地域等、お互いの環境を整備し、責任を持って各々の役割を果たすことが大切と考えるが、教育長の見解は。

答弁 今後も、学校、保護者、地域の連携・協力体制をより強固にし、いじめの未然防止、早期発見、早期対応に取り組む、いじめの根絶を目指す。

港区スポーツ推進計画について

質問 「みんなではくむスポーツ文化都市みなと」の進展に向けた取り組みについて、教育長の見解は。

答弁 区民を始め、スポーツ関係団体等と連携・協働し、港区スポーツ推進計画を着実に実施する。

ワンルームマンションについて

質問 ワンルームマンション建築の話があると問題となるケースがある、住民の意向に沿った指導や規制が必要では。

答弁 良好な近隣環境の形成に向けて引き続き努めていく。

老朽家屋の対応について

質問 老朽家屋や空き家の近隣住民の不安解消のため、安全・安心なまちづくりの観点からも、対策を講ずべきでは。

答弁 生活環境の安全に配慮し、改善指導を継続するとともに、有効な方策を研究していく。

喫煙所について

質問 港区ならではの、更なる分煙の取り組みについて。

答弁 喫煙者・非喫煙者の双方に配慮した、区民の快適な生活環境の実現を目指す。

鉄道事業者による自転車等駐車場の整備について

質問 今後、新駅構想があるならば、開発段階から事業者の整備や費用負担を求められないか。

答弁 鉄道事業者自らの自転車等駐車場の設置に向け、粘り強く要請をしていく。

港区の将来像について

質問 親子代々住み続けられるまち港区の実現に向けた対応は。

答弁 子どもたちの健やかな成長と笑顔で溢れる社会の実現や、障害のある方や高齢者が住み慣れた地域で住み続けられるよう地域で支え合い、誰もがいきいきと暮らせる社会の創出に取り組んでいく。

道徳教育の見直しについて

質問 いじめを無くす為にも、更に道徳教育を深めるべきと考えるが、教育長の見解は。

答弁 いじめの問題を解決するため、道徳教育を充実させるとともに、保護者・地域と連携し、いじめの無い地域社会の実現に取り組んでいく。

若年化している教育現場について

質問 若年化している教育現場の現状と対策は。

答弁 若手教員の増加に伴い、組織的な人材育成の推進、研究相談員の派遣、みなと授業錬成アカデミーの講師による指導など様々な取り組みを行っている。

休職教員への対応について

質問 休職教員の増加が問題となっている。管理職によるメンタルケアなどの対応は。

答弁 教員が働きやすい職場環境を整え、メンタルヘルス対策を進めていく。

塾等に通わなくても志望校に合格できる教育の実現について

質問 塾等に通わなくても志望校に合格できる教育の実現に向けた取り組みについて。

答弁 家庭の経済状況にかかわらず、子供達が等しく教育を受けるため、子供達に様々な学習の機会を用意し、確かな学力を身に付けさせ、志望校に合格できる教育環境を整えていく。

部活動の外部委託について

質問 専門の資格を持った指導員等、専門性の高い指導者を部活動の外部指導員として招くことについて。

答弁 外部指導員との連携を一層推進し、生徒の競技力向上、教員の指導力向上を図っていく。

家庭教育力の向上について

質問 いじめや自殺は絶対に無くさなければなりません。命より大切なものはないことを子どもたちに伝えると共に、祖国について教えること。力を合わせて良い国にしていかなければいけないということ。を、教えるべきではないと感じています。子どもたちにこれらのことを教え、伝えていただくよう要望する。

維持管理から危機管理へ 道路面下の空洞調査の実施を！

公明党議員団

今後の財政運営について

質問 ①財源確保策。②歳入確保と歳出抑制を。③各総合支所の効率的・効果的な財政運営を。

答弁 ①窓口封筒への広告掲載、区有施設への命名権導入を検討。②区民税の電話催告の実施、新たな収納方法の検討や経常的経費の削減にあわせ、事業の再構築を進める。③前年度実績を踏まえて予算枠を算定、事務事業評価を通して既存事業を精査。

平成25年度予算編成方針について

質問 どのような姿勢で予算編成に臨まれるのか。

答弁 重要課題への取り組みに限られた財源を集中的に配分。

質問 しつけも含めて全て他人任せではなく、保護者と学校の協力体制を築くことが良い教育環境と考えるが、教育長の見解は。

答弁 子育てを学校任せ、あるいは家庭任せという発想ではなく、子供の成長を喜び合える関係づくりに努めていく。

子どもたちに祖国について教えることの意義について

いじめや自殺は絶対に無くさなければなりません。命より大切なものはないことを子どもたちに伝えると共に、祖国について教えること。力を合わせて良い国にしていかなければいけないということ。を、教えるべきではないと感じています。子どもたちにこれらのことを教え、伝えていただくよう要望する。

事務事業評価の本格実施について

質問 ①事務事業評価の意義と②それにより生じた財源の予算化。

答弁 ①簡素で効率的な区政運営と質の高い行政サービスの提供。②区民サービスの向上に活用する。

証明書自動交付機の設置について

質問 コンビニ交付の導入で区民の利便性の向上を。

答弁 個人情報保護や費用対効果を踏まえ検討する。

発災時の通信手段の強化について

質問 様々な通信手段の検討を。

答弁 タブレット型携帯端末、無線IP電話、固定電話の事業者

を複数にする等、新たな通信手段の導入について総合的に検討。

災害時の食生活について

質問 「災害時における栄養・食生活支援活動マニュアル」の周知・活用を。

答弁 公益的な関係機関とのネットワーク構築、給食施設の防災計画の把握、栄養士への情報提供、及び食生活に配慮が必要な方への防災意識の向上に取り組む。

道路の安全対策について

質問 ①維持管理から危機管理の視点で路面下の空洞調査の実施を。②歩道上の安全点検を。

答弁 ①「緊急輸送道路」「緊急道路障害物除去対象路線」の空洞調査を実施し、必要な対策を講じる。②今後は更に高齢者、障がい者等からも意見を伺い安全点検の充実を図る。

道路橋の予防保全型管理について

質問 安全性、長寿命化、コスト削減効果のある予防保全に。

答弁 予防保全型の維持管理導入へ課題を整理し、適切な時期に必要な修繕工事を実施する。定期点検の結果や修繕工事の予定等情報は区民に周知する。

早期療育のあり方について

質問 障がいに応じた療育を。

答弁 発達支援センターとこども療育パオにおいて取り組む。地域療育ネットワークを構築し早期療育の提供に努める。自立に向けた療育のあり方を検討する。

認知症高齢者対策について

質問 今後の取り組みについて。

答弁 認知症サポーター養成事業や認知症高齢者介護家族支援事業などの対策に取り組む。

成年後見制度の充実について

質問 金銭管理などの日常生活援助に市民後見人候補者の活用を。

答弁 活用を図ると同時に、今後の養成講習については港区社会福祉協議会と協議し進める。

いじめ対策について

質問 ①自己肯定感を。②生徒間で話し合う場の設定を。③教師への研修を。④地域の連携を。

答弁 ①教育活動の目標や評価項目の中に、自己肯定感の育成を位置づけ、教員が意識して取り組めるようにする。②子どもサミットでまとめた提言等を有効に活用し、子どもたちが主体的にいじめ問題に取り組めるよう工夫・改善する。③子どもの表情、言動、態度、語り口等、あらゆる変化を見抜く力や感性を身に付けられるよう研修の充実を図る。④学校支援地域本部の設置については、今後の社会教育委員の会議の答申を踏まえ、保護者や地域が学校教育に関わる仕組みづくりの検討を進める。

新教育センターの整備について

質問 プラネタリウム機能を持つ多目的ホールの整備と運営について。

答弁 プラネタリウムの外、映画会、講演会、科学的な体験、気象庁との連携による地球環境の変化や防災の視点を取り入れた実践的な学習プログラム、科学的・教育的な資源を最大限活用した事業展開を目指す。

脱法ドラッグ防止に向けた取組

質問 ①青少年への啓発強化を。②学校現場で薬物教育の徹底を。

答弁 ①講演、パンフレット配布、

広報みなとやホームページ等を活用しての情報提供、町会・自治会・PTA等とも連携する。

図書館機能の充実

質問 どのように推進するのか。

答弁 レファレンスサービスの充実、電子書籍の導入など、居心地のよい施設をめざし利用者の要望を把握しながら、特色あるサービスに取り組む。

国際人育成と外国語教育の推進

質問 どのように取り組むのか。

答弁 小・中学校のカリキュラムの見直しや港区独自の国際科の教科書の改訂。また、小学校の英語検定受験支援等を検討する。

高輪地区の緑について

質問 開発の際の、緑の保全についてどう考えるか。

答弁 「港区みどりを守る条例」に基づき、粘り強く事業者を指導していく。

エネルギー政策について

質問 ①原発ゼロに対する考えは。②再生可能エネルギーの普及促進策は。③旧小諸高原学園での太陽光発電の実施について。

答弁 ①国の動向を注視していく。②太陽光発電システムなどの設置費助成や、区有施設に導入を進めている。③貸付している一般社団法人小諸エコビレッジの環境教育活動や事業の実施を支援していく。

町会・自治会への加入促進について

質問 町会・自治会への加入促進についてどう考えるか。

答弁 今年度、麻布地区総合支所

ながら、得意分野を生かした多彩な事業展開を推進していく。

認知症の予防対策について

質問 認知症に対する区の取り組みは。

答弁 仲間とウォーキングを実践する地域認知症予防事業や、認知症の方を温かく見守る認知症サポーターの養成などさまざまな事業を行っている。

男女平等について

質問 フランスのように港区でも審議会や委員会などで積極的な女性登用はできないか。

答弁 区の付属機関などの女性委員の比率は36.7%。工夫、努力により比率向上を図っていく。

いじめ防止条例について

質問 岐阜県可児市のいじめ防止条例について。

答弁 条例整備は社会全体でいじめ防止に向けた意識を高めることにつながり、いじめを抑止する有効な手段と考える。

いじめ防止に向けた区の取り組み

質問 区長と教育長の見解は。

答弁 (区長) 今後とも、教育委員会や学校、家庭、地域と連携協力し、未然防止・早期発見、迅速・適切な対応に努める。

消費増税の中止を国に求めよ!

質問 国民生活を破壊し、中小企業・商店の経営を破壊し、日本経済を破綻させる消費増税の実施をしないよう国に申し入れを。

答弁 国への申し入れは考えていない。

で支援策を検討するための実態調査を行う。今後、結果を検証・分析して全区にわたり加入促進策を検討していく。

区役所・支所改革の充実策(素案)について

質問 充実策のポイント。

答弁 総合支所の防災機能の強化及び生活安全施策の充実、総合支所業務の充実、総合支所の権限と庁内連携の強化の3点。

いじめ防止の取り組みについて

質問 学校や教職員への指導についての教育長の考えは。

答弁 スクールカウンセラーの活用や警察などの関係機関との効果的な連携の在り方など研修内容をさらに充実させ、いじめに對する組織的な対応力の向上を図る。

成年後見制度の充実について

質問 ①今後、後見制度の必要性は高まる。区として、制度の周知や改善を図り、生活や財産を守るための制度となるよう取組みを強化すべき。②成年後見制度を必要とする誰もが、適切な後見人を得ることができるよう、後見人の担い手を広げることが求められている。社会貢献型後見人制度を早期に実施するため、市民後見人を担っていた候補者を増やすためにも社会福祉協議会への支援を強化すること。

答弁 ①成年後見制度について、区は、PRや区長による審判申立てを担い、港区社会福祉協議会は、利用相談、親族による申立への支援や社会貢献型後見人候補者の養成などを、担っている。社協を引き続き支援すると共に、成年後見制度の普及啓発・利用促進に努めていく。②

共産党議員団

区は、社会貢献型後見人の養成が円滑に進むよう、社協と協議しながら、着実に準備していく。

特養ホームの建設について

質問 一年間に入所できるのは100名足らずで、待機者の3分の1にも満たない。「既存施設での増床」で解決できるような実態ではない。入所希望者が入所できるよう、特養ホームの建設計画を早急に立てるべき。

答弁 特養ホームについては、既存施設内での増床をはかつていく。

外国人住民を含めた異動受付や相談など判断を必要とする業務に職員を集中することで、より丁寧なサービスを提供していく。

国民生活を破壊する消費増税の実施の中止を国に求めよ!

質問 民間委託について、来年4月に全地区に拡大すると聞いているが、どう実施していくのか。

答弁 外国人住民を含めた異動受付や相談など判断を必要とする業務に職員を集中することで、より丁寧なサービスを提供していく。

理容業・美容業の洗髪設備設置の義務化について

質問 区内の理容師・美容師で昨年11月に「頭髪衛生協会」から、昨年11月に「頭髪にかかると作業を行う場合は、流水式の洗髪設備を設けること」を追加するよう求める陳情書が区議会に提出された。本年6月には区長宛てに同様の陳情書が出されている。衛生水準向上の観点から「流水式洗髪設備の設置を義務づけた」条例改正を早急に行うべき。

答弁 理容所、美容所の開設にあたって必要な衛生措置や構造設備については、港区理・美容師法施行条例で定めている。洗髪

エネルギー政策について / 町会・自治会への加入促進について

みなと政策クラブ

いきいきプラザについて

質問 指定管理者の自由な運営が必要では。

答弁 一定のサービス水準を維持するため運営状況の把握を行い

代表・一般質問

代表・一般質問

設備の設置義務化については、公衆衛生確保等の観点から、区民、関係団体の意見を踏まえ、検討を進めていく。

NECの1万人リストラについて

電機産業全体で大規模なリストラ計画が相次いで発表され、昨年以降12万人を超える。区内に本社があるNECでは、1万人のリストラが実施されている。

①NECの人権を無視した退職強要、雇用破壊を招くリストラは行わないよう申し入れること。②田町駅周辺の商店への影響について調査を行うこと。③港区に働く人の基本的な人権を守り、企業の社会的責任を果たさせるためのルール作りとして、企業のリストラ計画の区への事前届出の仕組みを作ること。

①区として、区内企業に対して、

し、申入れをすることは考えていない。②田町駅周辺の商店を対象とした調査の予定はない。③区への事前届出の仕組みを作ることとは考えていない。

公契約条例について

公共工事等の品質確保と賃金の底上げを定める公契約条例が、野田市で2009年に制定以降、条例を制定する自治体が各地で広がり、都内では多摩市に続き、国分寺市、渋谷区で制定された。区は野田市などの調査を生かし、早期に公契約条例を制定すべき。また、公契約法の早期制定を国に求めよ。

5月以降、既に公契約条例を制定した各自治体の取組みを調査した。引き続き研究していく。国に公契約法制定を求めることは考えていない。

競争原理の確保をするために、原則として公募をすべき。

適切と判断できるもののほかは、原則公募にしている。

地域密着型施設なので、地域のしがらみを引きずりやすい。特定の住民や地元企業ではなく、住民全体にとって何が良いのかを判断する必要があり、公募すると共に、第三者委員会による審査をすべき。

指定管理者選考委員会の委員は、学識経験者等の外部委員が全体の過半で、委員長も外部委員から選出している。

暴力団排除に関するルールの制定や工夫をすべき。

暴力団等排除措置の取り組みを強化している。

PPPの導入について

公共サービス型PPPの導入について。

今後、多様な民間活力の活用を積極的に推進する。

公共資産型PPPの導入について。

今後、区有財産を活用し、地域の課題解決などのため、民間事業者等と連携を図る。

規制・誘導型PPPの導入について。

今後、まちの発展や活性化に向け、官民連携を進める。

区の体制改革に関し、PPP導入問題をどのように捉えているのか。

区民の参画と協働を推進し住民自治を実現するための体制改革が区役所・支所改革である。

区の体制改革の第一歩として、区と区議会によるPPP勉強会を始めるべき。

区議会の皆様と相談する。

政策形成過程について

区民など民間の新たな担い手の提案や意見等をどのように吸い上げているのか。

区民参画手続ガイドラインにより、様々な手法で提言、意見を計画や施策に反映している。

港区版の討論型世論調査を導入すべき。

エネルギー・環境の選択肢に関する討論型世論調査の結果とその成果にも注視し研究する。

育児関連施策のICT化について

メールによる相談窓口の開設をすべき。

メールでの相談は必要に応じて国際理解教育を推進している。

区民など民間の新たな担い手の提案や意見等をどのように吸い上げているのか。

郵送からメールに転換すべき。

郵送のあり方、メール配信等ICTの活用を工夫する。

アジアヘッドクォーター特区

具体的な取り組み姿勢は。

区独自の調査結果を踏まえ産業振興、防災対策、教育の充実等を地域協議会等で主張する。

国際的人材育成の環境を整える等、積極的な工夫をすべき。

地域の国際的資源を活用した国際理解教育を推進している。

避難所運営には、女性の視点を一人の声を

防災について①男女平等の視点で、避難所運営に女性のリーダーの配置を。②妊産婦の避難所は、区が誘致する愛育病院と連携し、田町駅公共施設内に確保を。③避難所となる学校体育館に早急に冷暖房の整備を。④ペットのマニユアルの改訂を。

「港区地域防災計画に女性の視点を反映させる部会」の報告を受けて、避難所に男女双方のリーダーを配置するなど、女性の視点での避難所運営について、地域防災計画等に着実に反映していく。②愛育病院を中心に、災害時の助産救護等における連携強化を関係機関と検討していく。③既存の小・中学校体育館の冷暖房化は、学校の改築等に合わせ検討していく。

④東日本大震災の教訓を踏まえ、より具体的なペット対策の整備が必要。地域防災計画の改訂に合わせ、ペットに係わるマニユアルの改訂に取り組む。地域防災協議会に対し、避難所ごとにルールを設定した避難所運営マニユアルを策定するよう働きかける。飼主の方々にも周知・啓発していく。

区有施設への再生可能なエネルギーの導入を。

現在の導入状況は、一般家庭約120世帯分の電力を発電可能。今年度中に改訂する地球温暖化対策地域推進計画において今後の導入目標を定めていく。

いきいきプラザについて①指定管理導入後、サービスが多様化している。人気の事業は、各館に拡大すべきである。②プラザ神明にちいばすの停留所を、事業者との情報共有を通じ、各施設の事業の充実をはかる。③ちいばすの路線の見直しは、サービスの向上と経費の拡大とのバランスを考慮し検討する。

子ども連れ去り事件が発生している。小・中学生に貸与している防犯ブザーは、GPS機能や通話機能に改善を。

これまで様々な安全・安心対策を講じているが、GPS機能を活用した防犯システムを含め、効果的な対策を継続的に検討していく。

一時保育を充実し、保育の環境整備をしていく。

港区のシティプロモーションについて。①アジアヘッドクォーターに向け、港区の魅力国内外にも発信していく戦略を進めるべき。②そのためには、国際的な言語力、グローバルな視野で考えられる職員の配置を。③戦略的、効果的な広報活動に努めていく。④区全体で国際化を推進できる人材育成と配置に努めていく。

東町小の国際学級について、英語による少人数指導は、外国籍だけではなく、二重国籍の児童にも拡大を。

教育効果検証後、二重国籍の児童の受け入れも含め国際学級のあり方を検討していく。

DVについて①DVは他人事ではなく、犯罪である。DVについての理解を広めていくべきである。②NPO等と連携し、被害者支援を。

未然防止のため、啓発活動により理解を広めていく。②民間団体との連携については、役割を踏まえ、有効な方法を必要に応じて検討していく。

児童虐待について①DVと児童虐待が重なっているケースも多い。区の連携体制は、②緊急度の高い児童虐待に対応するには、都の児童相談所を一日も早く区に移管すべきである。

情報共有し、専門性を生かした対応をしている。②区として、児童相談所移管に向けた準備をしている。

在宅で子育てをしている方に、緊急一時保育枠を拡大し、安心して出産できる仕組みを。



品川区で小学生に配布されている、防犯ブザー付緊急通報装置「まもるっち」

前項から続く

各会派の連絡先 不在の場合は区議会事務局(3578)2911へ
自民党 電話(3578)2927 FAX(3578)2909
みなと政策クラブ 電話(3578)2938 FAX(3578)2949
みんなの党 電話(3578)2958 FAX(3578)2854
公明党 電話(3578)2935 FAX(3578)2937
共産党 電話(3578)2945 FAX(3578)2947
一人の声 電話(3578)2923 FAX(3578)2944

常任委員会の活動記録

総務

無
② とうなん星の公園自転車駐車場の利用状況

●平成24年8月2日、港区高輪4丁目11番付近の国道15号道路上において、停車していた区の清掃車に相手方所有の乗用車が追突した交通事故により、当該清掃車が損傷を受けた損害について、相手方と区が協議し、和解する「専決処分について」(承認)

○主な質疑
①事故直後の連絡対応
②当該職員の公務災害に伴う補償の内容

●「災害対策基本法の一部を改正する法律」の施行及び防災会議の委員構成の見直しに伴い、規定を整備する「港区防災会議条例の一部を改正する条例」(原案可決)

○主な質疑
①新たな港区防災会議委員の選出分野
②地域防災協議会に女性の視点を反映させる取り組み

●「災害対策基本法の一部を改正する法律」の施行に伴い、規定を整備する「港区災害対策本部条例の一部を改正する条例」(原案可決)

○主な質疑
①調達する備品物資の品名と数量
②不活化ポリオワクチン切り替えに伴う一人当たりの公費負担額

●(仮称)三河台公園地下機械式自転車駐車場整備工事の「工事請負契約の承認について」(原案可決)

○主な質疑
①自転車利用者のニーズ調査の有

○主な質疑
①閉会中の委員会における活動
②主な報告事項

●閉会中の委員会における活動
①浜松町一丁目地区市街地再開発組合の設立認可
②(仮称)六本木・虎ノ門地区まちづくりガイドライン(素案)

●港区立エコプラザの指定管理者を

指定する「指定管理者の指定について」(賛成多数で原案可決)
○主な質疑
①区と指定管理者との連携及び指定管理者に対する指導
②指定管理者制度における安定した職員体制

●閉会中の委員会における活動
①商店街周辺市場志向調査
②中小企業の景況

●(仮称)新橋六丁目公共施設新築工事の「工事請負契約の承認について」(賛成多数で原案可決)

○主な質疑
①災害対策職員住宅を併設する目的
②併設される施設の役割及び機能

●閉会中の委員会における活動
①区民の声への対応の充実強化に向けた新たな取組
②港区政策創造研究所の調査研究

○主な報告事項
①ひとり暮らし高齢者等防災用品あつせん事業
②港区障害者虐待防止センターの開設

●閉会中の委員会における活動
①区役所・支所改革に関する来庁者アンケート結果
②平成25年度区役所・支所改革の充実策(素案)

○主な報告事項
①閉会中の主な報告事項
②イラン・イスラム共和国における地震災害への見舞い
③平成24年度地域防災訓練の実施

●閉会中の主な報告事項
①イラン・イスラム共和国における地震災害への見舞い
③平成24年度地域防災訓練の実施

●閉会中の主な報告事項
①イラン・イスラム共和国における地震災害への見舞い
③平成24年度地域防災訓練の実施

●閉会中の主な報告事項
①イラン・イスラム共和国における地震災害への見舞い
③平成24年度地域防災訓練の実施

●閉会中の主な報告事項
①イラン・イスラム共和国における地震災害への見舞い
③平成24年度地域防災訓練の実施

●閉会中の主な報告事項
①イラン・イスラム共和国における地震災害への見舞い
③平成24年度地域防災訓練の実施

特別委員会の活動記録

交通・環境等対策

●閉会中の主な報告事項
①「ちいばす」車内での転倒事故
②港区みどりの実態調査(第八次)

行財政等対策

●閉会中の主な報告事項
①区役所・支所改革に関する来庁者アンケート結果
②平成25年度区役所・支所改革の充実策(素案)

防災・エレベーター等対策

●閉会中の主な報告事項
①イラン・イスラム共和国における地震災害への見舞い
③平成24年度地域防災訓練の実施

意見書等要旨

3 商業地等における固定資産税及び都市計画税について、負担水準の上限を65%に引き下げる減額措置を平成25年度以後も継続すること。
都知事 あて

地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書

建設業従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決を図ること
を求めよう
都知事 あて

二酸化炭素吸収源として最も重要な機能を有する森林の整備保全等を推進する市町村の役割を踏まえ、「地球温暖化対策のための税」の一定割合を、森林面積に応じた譲与する「地方財源を確保・充実する仕組み」を早急に構築すること。
衆・参議院議長、総理・財務・総務・国家戦略担当・農林水産・環境・経済産業大臣 あて

建設アスベスト被害者と遺族が生活できる補償の実施とアスベスト被害の拡大を根絶する対策を直ちに強く求める。
総理・厚生労働・環境大臣 あて

「脱法ドラッグ」とりわけ「脱法ハーブ」に対する早急な規制強化等を求める意見書

予防接種制度に係る費用負担等の見直しを求める意見書
子宮頸がん予防ワクチン、ヒパワクチン(インフルエンザ菌b型)、小児用肺炎球菌ワクチンの3ワクチンとはもとより、予防接種については、自治体に負担をかけないよう、国の責任において必要な財源を確保し、安心して平等に受けられる予防接種制度を確立することを強く求める。
総理・厚生労働大臣 あて

成分構造が類似していれば一括して薬事法の指定薬物として規制対象にできる「包括指定」を早急に導入すること。

指定薬物を麻薬取締官による取り締りの対象とし、指定薬物を発見した場合に収去できるなど法整備の強化を図ること。
都民の安全・安心を確かなものとしていくため、避難路輸送路となる重要な幹線ルートである都道の、道路面下の空洞調査を行うよう強く要望します。
都知事 あて

特に青少年や若者の乱用を防ぐため、薬物教育の徹底を含む未然防止策の強化を図ること。
総理・厚生労働・文部科学大臣 あて

都民の安全・安心を確かなものとしていくため、避難路輸送路となる重要な幹線ルートである都道の、道路面下の空洞調査を行うよう強く要望します。
都知事 あて

固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書

国民の安全・安心を確かなものとしていくため、避難路・輸送路となる重要な幹線ルートである都道の、道路面下の空洞調査を行うよう強く要望します。
国土交通大臣 あて

1 小規模住宅用地に対する都市計画税を2分の1とする軽減措置を、平成25年度以後も継続すること。
2 小規模非住宅用地に対する固定資産税及び都市計画税を2割減額する減免措置を平成25年度以後も継続すること。

国民の安全・安心を確かなものとしていくため、避難路・輸送路となる重要な幹線ルートである都道の、道路面下の空洞調査を行うよう強く要望します。
国土交通大臣 あて

皆さんから提出された請願

採択とした請願

▼固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見書の提出に関する請願
(要旨)固定資産税及び都市計画税に係る軽減措置について、平成25年度以後も継続されるよう、東京都に意見書を提出されたい。
私立幼稚園保護者の教育費負担軽減に関する請願
(要旨)私立幼稚園保護者の教育費負担を軽減し、公私立幼稚園の格差を解消するため、平成25年度の助成金の支給、並びに増額をされたい。

▼建設業従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決を図るよう国に働きかける意見書の提出を求める請願
(要旨)建設アスベスト被害者と遺族が生活できる救済の実施、アスベスト被害の拡大を根絶する対策を直ちに実施し、アスベスト問題の早期の解決をするよう、国に意見書を提出されたい。

▼「脱法ドラッグ」とりわけ「脱法ハーブ」に対する早急な規制強化等を求める意見書
▼予防接種制度に係る費用負担等の見直しを求める意見書
▼子宮頸がん予防ワクチン、ヒパワクチン(インフルエンザ菌b型)、小児用肺炎球菌ワクチンの3ワクチンとはもとより、予防接種については、自治体に負担をかけないよう、国の責任において必要な財源を確保し、安心して平等に受けられる予防接種制度を確立することを強く求める。
▼総理・厚生労働大臣 あて

▼成分構造が類似していれば一括して薬事法の指定薬物として規制対象にできる「包括指定」を早急に導入すること。
▼指定薬物を麻薬取締官による取り締りの対象とし、指定薬物を発見した場合に収去できるなど法整備の強化を図ること。
▼特に青少年や若者の乱用を防ぐため、薬物教育の徹底を含む未然防止策の強化を図ること。
▼総理・厚生労働・文部科学大臣 あて

▼固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書
▼国民の安全・安心を確かなものとしていくため、避難路・輸送路となる重要な幹線ルートである都道の、道路面下の空洞調査を行うよう強く要望します。
▼国土交通大臣 あて

▼小規模住宅用地に対する都市計画税を2分の1とする軽減措置を、平成25年度以後も継続すること。
▼小規模非住宅用地に対する固定資産税及び都市計画税を2割減額する減免措置を平成25年度以後も継続すること。

▼国民の安全・安心を確かなものとしていくため、避難路・輸送路となる重要な幹線ルートである都道の、道路面下の空洞調査を行うよう強く要望します。
▼国土交通大臣 あて

▼「子ども・子育て新システム」の導入を求める請願
▼子ども・子育て新システムの導入に反対し、現行保育制度の拡充を求める意見書提出を求める請願
▼「子ども・子育て新システム」の撤回を求める請願
▼スポーツセンター卓球教室についての請願
▼朝鮮学校保護者補助金の廃止を求める請願
▼障害児放課後支援に関する請願
▼地域での障害者サービスの充実に関する請願
▼港区NPO協働事業及び文化芸術活動助成の制度見直しに関する請願
▼港区議会本会議場への国旗掲揚に関する請願
▼港区議会・本会議場に国旗の掲揚をしないよう求める請願
▼港区議会本会議場での日の丸の掲揚に反対する請願
▼港区議会本会議場への国旗掲揚に関する請願
▼港区議会本会議場への国旗掲揚の中止を求める請願
▼港区議会の「国旗掲揚」に関する請願

▼子ども・子育て新システムの導入に反対し、現行保育制度の拡充を求める意見書提出を求める請願
▼「子ども・子育て新システム」の撤回を求める請願
▼スポーツセンター卓球教室についての請願
▼朝鮮学校保護者補助金の廃止を求める請願
▼障害児放課後支援に関する請願
▼地域での障害者サービスの充実に関する請願
▼港区NPO協働事業及び文化芸術活動助成の制度見直しに関する請願
▼港区議会本会議場への国旗掲揚に関する請願
▼港区議会・本会議場に国旗の掲揚をしないよう求める請願
▼港区議会本会議場での日の丸の掲揚に反対する請願
▼港区議会本会議場への国旗掲揚に関する請願
▼港区議会本会議場への国旗掲揚の中止を求める請願
▼港区議会の「国旗掲揚」に関する請願

▼固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見書の提出に関する請願
(要旨)固定資産税及び都市計画税に係る軽減措置について、平成25年度以後も継続されるよう、東京都に意見書を提出されたい。
私立幼稚園保護者の教育費負担軽減に関する請願
(要旨)私立幼稚園保護者の教育費負担を軽減し、公私立幼稚園の格差を解消するため、平成25年度の助成金の支給、並びに増額をされたい。

▼建設業従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決を図るよう国に働きかける意見書の提出を求める請願
(要旨)建設アスベスト被害者と遺族が生活できる救済の実施、アスベスト被害の拡大を根絶する対策を直ちに実施し、アスベスト問題の早期の解決をするよう、国に意見書を提出されたい。

▼「脱法ドラッグ」とりわけ「脱法ハーブ」に対する早急な規制強化等を求める意見書
▼予防接種制度に係る費用負担等の見直しを求める意見書
▼子宮頸がん予防ワクチン、ヒパワクチン(インフルエンザ菌b型)、小児用肺炎球菌ワクチンの3ワクチンとはもとより、予防接種については、自治体に負担をかけないよう、国の責任において必要な財源を確保し、安心して平等に受けられる予防接種制度を確立することを強く求める。
▼総理・厚生労働大臣 あて

▼成分構造が類似していれば一括して薬事法の指定薬物として規制対象にできる「包括指定」を早急に導入すること。
▼指定薬物を麻薬取締官による取り締りの対象とし、指定薬物を発見した場合に収去できるなど法整備の強化を図ること。
▼特に青少年や若者の乱用を防ぐため、薬物教育の徹底を含む未然防止策の強化を図ること。
▼総理・厚生労働・文部科学大臣 あて

▼固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書
▼国民の安全・安心を確かなものとしていくため、避難路・輸送路となる重要な幹線ルートである都道の、道路面下の空洞調査を行うよう強く要望します。
▼国土交通大臣 あて

▼小規模住宅用地に対する都市計画税を2分の1とする軽減措置を、平成25年度以後も継続すること。
▼小規模非住宅用地に対する固定資産税及び都市計画税を2割減額する減免措置を平成25年度以後も継続すること。

▼国民の安全・安心を確かなものとしていくため、避難路・輸送路となる重要な幹線ルートである都道の、道路面下の空洞調査を行うよう強く要望します。
▼国土交通大臣 あて

議員提出案件

継続審査とした案件

▼港区高齢者の医療費の助成に関する条例(平成23年10月12日提出)
▼港区高松校等の医療費の助成に関する条例(平成23年10月12日提出)

▼港区高松校等の医療費の助成に関する条例(平成23年10月12日提出)
▼港区高松校等の医療費の助成に関する条例(平成23年10月12日提出)

決算特別委員会

各会計決算の概要

会計別	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引残額
一般会計	1,087億3,497万3,159円	1,010億7,432万9,343円	76億6,064万3,816円
国民健康保険事業会計	210億9,119万5,989円	203億 553万8,394円	7億8,565万7,595円
後期高齢者医療会計	39億6,510万9,156円	38億8,160万1,533円	8,350万7,623円
介護保険会計	119億8,947万4,012円	119億2,525万5,631円	6,421万8,381円
総計	1,457億8,075万2,316円	1,371億8,672万4,901円	85億9,402万7,415円

9月14日の本会議において、全議員34名で構成する「平成23年度決算特別委員会」(樋渡紀和子委員長、風見利男副委員長、ゆうきくみこ副委員長)を設置し、9月24日から10月3日まで審議が行われました。

委員会では、平成23年度各会計(一般会計、国民健康保険事業会計、後期高齢者医療会計、介護保険会計)歳入歳出決算の4案に対する質疑を行った後、各会派の態度を表明しました。

その後、第3回定例会最終日の10月5日、本会議において、決算4案をそれぞれ認定しました。

各会派の主な質問・要望事項

自民党議員団

【歳入】都区財政調整の現状と都心区特有の事情の反映について／歳入と歳出の関連性について／財政調整基金残高について

【総務費】サイバルノートの作成について／初期消火用スタンドパイプの導入について／防災ラジオの導入について／特別区制度の課題について／防犯カメラについて／避難所宿泊訓練について／地域との関係強化するためのマンション向け防災施策について／男女平等アシストプランについて／区章の活用について／低投票率と区民協働ガイドラインの策定について

【環境清掃費】非喫煙者に配慮した喫煙場の確保について／灰皿やゴミ箱の設置拡充について／ふれあい収集による高齢者の見守りについて／電気自動車の活用について／みなどモデル固定認証制度について／自然環境の維持について／解体工事について／日射調整フィルム導入促進事業の不用額について／区民の森の活用について／お台場ふるさと海づくりの周知について

【民生費】住宅扶助費の現物支給拡大について／ケースワーカーの負担軽減について／高齢者の尊厳を守る虐待防止対策について／保護司の活動支援について／シルバー人材センターの支援について／後見人の養成支援について／高齢者宅の家具転倒防止器具設置支援について／高齢者支援センターの活性化について

【教育費】小学校副校長の職務内容の改善について／スマートフォンの危険性について／通学時の児童誘導でのシルバー人材センターによる小学校の登下校誘導について／教育委員会制度と区長部局との連携について／いじめや不登校への対応について／国際理解教育を進める港区ならではの領土教育について／児童増にもなう学級増への計画的な対応について／スポーツ施設にふさわしい植栽の配置について／中学校のクラブ活動支援について／子どもたちがスポーツに接する機会の創出について

【産業経済費】SNSを活用した商店街の情報発信について／賑わいの創出について／区内経済活性化策について

【土木費】木造住宅耐震診断事業の実施状況と対象拡大について／同事業と民間建築物耐震化促進事業との連携について／ちいばすの採算性向上策と運行ルートの見直しについて／電線類地中化の推進を／水防・水防態勢の構築と防災危機管理室との連携について／都心区として不足する二輪車の駐車対策と条例制定について／五之橋の架け替えについて／古川地下調節池取水口施設周辺の整備について／公園や児童遊園等の計画的な整備について／プレーパークの定期的な開催について／都市計画公園の整備について／マンション建設問題について／引き取りに出来ない放置自転車のリサイクルについて／香取橋架け替えに係る進捗状況について／補助7号線の早期整備について／三田小山町第3・5地区市街地再開発事業の進捗について

【歳入】東日本大震災を踏まえた都区財政調整制度について／都市計画交付金について／税のコンビニ収納等新たな収納確保策の導入について

【総務費】災害時を踏まえ①防災対策及び帰宅困難者対策②被災者生活再建支援システムの導入を③通信手段の強化を④地域防災協議会の防災力アップのための支援を⑤災害時要援護者と二次避難所としての防災研修を⑦有施設の「非構造部材」の点検を⑧港区役所の大規模改修工事について⑨区有施設の利用改善について⑩各総合支所の効率的・効果的な財政運営について⑪港区財政の現状認識について⑫企業会計の財務書類からみた財政状況と業務の見直しについて⑬試行実施している新たな入札方式について⑭区長会見時のバックパネルの導入を⑮広聴と相談事業について⑯ワーク・ライフ・バランスの推進を⑰港南四丁目区民共同スペース利用について⑱環境清掃費⑲集合住宅の省エネルギー対策推進を⑳「みなと区民の森」の今後のあり方について

【民生費】①早期発見でDV防止を②多様な視点で待機児童解消を③関連部署と連携した子育て支援策を④保育園での災害緊急メール

公明党議員団

【歳入】東日本大震災を踏まえた都区財政調整制度について／都市計画交付金について／税のコンビニ収納等新たな収納確保策の導入について

【総務費】災害時を踏まえ①防災対策及び帰宅困難者対策②被災者生活再建支援システムの導入を③通信手段の強化を④地域防災協議会の防災力アップのための支援を⑤災害時要援護者と二次避難所としての防災研修を⑦有施設の「非構造部材」の点検を⑧港区役所の大規模改修工事について⑨区有施設の利用改善について⑩各総合支所の効率的・効果的な財政運営について⑪港区財政の現状認識について⑫企業会計の財務書類からみた財政状況と業務の見直しについて⑬試行実施している新たな入札方式について⑭区長会見時のバックパネルの導入を⑮広聴と相談事業について⑯ワーク・ライフ・バランスの推進を⑰港南四丁目区民共同スペース利用について⑱環境清掃費⑲集合住宅の省エネルギー対策推進を⑳「みなと区民の森」の今後のあり方について

【民生費】①早期発見でDV防止を②多様な視点で待機児童解消を③関連部署と連携した子育て支援策を④保育園での災害緊急メール

【歳入】東日本大震災を踏まえた都区財政調整制度について／都市計画交付金について／税のコンビニ収納等新たな収納確保策の導入について

【総務費】災害時を踏まえ①防災対策及び帰宅困難者対策②被災者生活再建支援システムの導入を③通信手段の強化を④地域防災協議会の防災力アップのための支援を⑤災害時要援護者と二次避難所としての防災研修を⑦有施設の「非構造部材」の点検を⑧港区役所の大規模改修工事について⑨区有施設の利用改善について⑩各総合支所の効率的・効果的な財政運営について⑪港区財政の現状認識について⑫企業会計の財務書類からみた財政状況と業務の見直しについて⑬試行実施している新たな入札方式について⑭区長会見時のバックパネルの導入を⑮広聴と相談事業について⑯ワーク・ライフ・バランスの推進を⑰港南四丁目区民共同スペース利用について⑱環境清掃費⑲集合住宅の省エネルギー対策推進を⑳「みなと区民の森」の今後のあり方について

【民生費】①早期発見でDV防止を②多様な視点で待機児童解消を③関連部署と連携した子育て支援策を④保育園での災害緊急メール

【歳入】東日本大震災を踏まえた都区財政調整制度について／都市計画交付金について／税のコンビニ収納等新たな収納確保策の導入について

【総務費】災害時を踏まえ①防災対策及び帰宅困難者対策②被災者生活再建支援システムの導入を③通信手段の強化を④地域防災協議会の防災力アップのための支援を⑤災害時要援護者と二次避難所としての防災研修を⑦有施設の「非構造部材」の点検を⑧港区役所の大規模改修工事について⑨区有施設の利用改善について⑩各総合支所の効率的・効果的な財政運営について⑪港区財政の現状認識について⑫企業会計の財務書類からみた財政状況と業務の見直しについて⑬試行実施している新たな入札方式について⑭区長会見時のバックパネルの導入を⑮広聴と相談事業について⑯ワーク・ライフ・バランスの推進を⑰港南四丁目区民共同スペース利用について⑱環境清掃費⑲集合住宅の省エネルギー対策推進を⑳「みなと区民の森」の今後のあり方について

【民生費】①早期発見でDV防止を②多様な視点で待機児童解消を③関連部署と連携した子育て支援策を④保育園での災害緊急メール

みなと政策クラブ

【歳入】基金のメニュー整理と活用に対する区の姿勢について

【議会費】①ネット署名の導入について②議会広報について

【総務費】①防災について／帰宅困難者対策における子供の対応・BCPの必要数を確保するための職員住宅の整備と見直し②予算編成について／事務事業評価の成果について③台風などの災害対策上の対応と区民への情報発信について④施設の損害賠償保険について⑤防犯について／六本木の殺人事件の事実関係と捜査状況について

【歳入】基金のメニュー整理と活用に対する区の姿勢について

【議会費】①ネット署名の導入について②議会広報について

【総務費】①防災について／帰宅困難者対策における子供の対応・BCPの必要数を確保するための職員住宅の整備と見直し②予算編成について／事務事業評価の成果について③台風などの災害対策上の対応と区民への情報発信について④施設の損害賠償保険について⑤防犯について／六本木の殺人事件の事実関係と捜査状況について

共産党議員団

◆園児・児童・生徒のため3日分の災害備蓄を◆通学路の危険箇所の対策を◆バスケットボールのルール改正に伴うコート塗り替え

【環境清掃費】①ごみ箱について②地域の清掃活動などへの参加について③指定喫煙所でのマナー啓発について

【民生費】①保育園の入所予約制度について②ゼロ歳児保育について③小規模保育園や保育園での教育について④虐待防止、母親の精神的ケアについて⑤保育園入園の実施基準と親の介護について⑥発達障害支援について⑦自立支援センターについて⑧待機児童について

【産業経済費】①産業振興策について②コミュニティビジネスについて③観光振興の観点で踏まえた自転車シェアリングの取り組みを

【土木費】①区内全域の道路面下の空洞調査を②道路橋の予防保全型管理計画について③道路の安全点検の強化を④障がい者用自転車認定マークについて⑤マンション管理組合の交流促進を⑥集合住宅への支援制度一覧の作成を⑦「御盾橋」の歩道拡幅を⑧お台場レインボーバス田町ルートの増便を

【教育費】①総合的な通学路の安全対策を②学校施設の非構造部材の耐震化を③中学校土曜特別講座の充実を④幼稚園・小・中学校での災害緊急メール配信について⑤小・中学校でのソーシャルスキル・トレーニングの導入を

平成23年度



監査委員の審査意見(要旨)

一般会計及び3特別会計はいずれについても適正に運営されたものと認められる。実質単年度収支、そのほかの各財政指標は良好な数値を示しており、財政状況は堅調といえる。

一方、区の財政状況は、歳入は特別区民税の減収により、将来的にも引き続き不透明な状況となっている。歳出は今後の公共施設建設等による財政負担もあり、中長期的には予断を許す状況にない。

収入未済の縮減と適正な債権管理に努め、引き続き財政基盤の維持と弾力的な運営を期待する。また、コミュニティ事業等の費用対効果の検証、総合支所における窓口業務一部委託に伴う個人情報の適切な管理などをを行い、区民福祉の更なる向上に努められたい。

各会派の主な質問・要望事項

を◆官制ワーキンググループをつくる
 ◆特養ホームの増床計画を急げ
 ◆民間の特養ホームへの看護師配置に支援を◆市民後見人の養成を急げ◆放課G.Oの保険料の自己負担をやめよ◆理・美容の流水式洗髪設備の義務化を◆福島など被災地からの避難者の健診を◆ちいばすのバス停に屋根やベンチの設置を◆地下鉄のバリアフリー化を急げ◆国保料抑制の経過措置の継続を◆国保料の減免の拡大を◆葬祭費支給申請の周知を◆ふれあい相談員の訪問対象の拡大を◆緊急通報システムの生活活動感知時間を12時間に◆孤立死防止のための手引きの作成を◆高齢者の「見守りサポーター登録制度」を◆高齢者の部屋探し支援の強化を◆就職面接会は継続して開催を◆プレミアム付き区内共通商品券発行事業への継続支援を◆耐震シェルター等助成制度を◆田町駅・三田駅にホームドア設置を◆防潮堤の耐震性、液状化や津波への検証を◆海抜表示板の設置を急げ◆小中一貫教育の全校への拡大は見直せ◆公契約条例の制定を◆区民共同スペースは区民が利用しやすいように◆緑化保全を◆事後アセスの説明会実施を◆子育て新システムの問題点指摘と保育行政の態度を明確に◆生活保護ケースワーカーの増員を◆建築説明会報告書受理は住民の意志を確かめよ◆新郷土資料館は区民・子供達の意見の反映を◆国民年金の後納制度に貸付を◆古着のリサイクルの回収場所・回数増を◆生活援助の時間短縮を元に戻すよう国に求めること◆区の家事援助の時間短縮・負担増はないこと

主権を見据えた課題について
 【総務費】ワールドシティタワーズ棧橋の活用について/古川の防潮堤について/港区暴力団排除条例の制定(区有施設の暴力団排除条項)について/町会・自治会設立への段階的なステップ認定の提案について/情報システムのセキュリティ対策(サイバー攻撃・情報漏えい・盗難・紛失)について/富士山の噴火に備えた防災計画について/港区スポーツふれあい文化健康財団の理事長交代・財団のガバナンス・指定管理者公募における公平性・今後のあり方について/災害時のスマートフォン等を活用したICT化の現状と今後の取り組み・電源確保・区のス마트フォン体験会等での周知について
 【民生費】子ども中高生プラザの図書室の書籍購入予算・書籍リスト・漫画の占める割合・神明子ども中高生プラザの図書室の実態について/心身障害者福祉手当と特定疾病患者福祉手当および相談者の対応について
 【産業経済費】観光産業の現状と方向について/港区観光インフォメーションセンターの重要性について/臨海都市としての水辺の魅力の発信について/ベンチャービジネス支援、特に学生や若い世代の起業を促進する取り組みについて/区内大学との連携について
 【土木費】津波、高潮対策について/鹿島橋の架け替えについて
 【教育費】保護者のクレーム問題と対応について/特別支援教育(ソーシャルスキルトレーニング)について/地域における子どもの総合的な施策(コミュニティスクール)の推進について/スポーツセンターの運営について
 【総務費】①オープンガバメントへの取り組みと「ICTスマートタウン」への参加②若者の投票率を向上させる施策について③日常の心配事等を気軽に相談できる「専門家カフェ」の設置について④電子回覧板の導入について⑤今後の避難所運営の方法について⑥街全体への無線LAN導入⑦「フューチャーセンター」の考え方を活かした課題解決の場を設けることについて⑧性別に基づく固定観念をなくすことについて⑨男女平等の実現について⑩海員組合との災害時の応援協定について⑪外航日本人船員に係る課税について
 【環境清掃費】①喫煙可能エリアを確保した上で違反者を指導し、実効性のあるたばこ対策を②自立分散型のエネルギーの導入促進について
 【民生費】①高齢者世帯の民間住宅あわせんについて②派遣型一時保育事業について③災害時の乳幼児の避難所について④ひきこもり対策について
 【衛生費】①区内流通食品の放射能検査について②地域猫活動支援について
 【土木費】①まちづくり条例について②老朽化が進む施設やインフラの更新に「クラウドファンディング」など新しい寄付の仕組みを活用することについて
 【教育費】①幼稚園の防災教育について②利用しやすい図書館について③学校希望選択制について④学校歴史資料室について⑤今後の政治教育のあり方について
 【総括質問】①公共施設の維持管理経費を試算し、総合的な把握と可視化を②債権管理条例の導入について③公共施設の管理運営経費や更新計画などの情報を一元管理し、可視化することについて④災害時要援護者対策について

みんなの党

【歳入】特例公債法案成立の見通しが立たないことへの影響・地域

一人の声

平成23年度
決算に対する

各会派の態度表明

自民党議員団

東日本大震災から一年半、区の防災対策はJRとの協定締結などの成果を上げる一方、被災地をはじめとする日本の復興のためにも、デフレ・円高を是正し、一日も早い経済回復が必要。区に対しては景気に左右されない盤石な財政運営を願う。我が会派の提案・要望が来年度予算に反映されることを期待し、決算4案についてはいずれも認定。

公明党議員団

決算審議の中で、我が会派より述べました意見・要望・提案指摘につきまして、来年度の平成25年度予算に十二分に反映されることを強く要望いたしまして、平成23年度決算4案につきましては、いずれも認定いたします。

みなと政策クラブ

決算審議における我が会派からの意見・要望を十分に考慮して施策に反映していただくことを強く期待いたします。平成23年度の決算4案はいずれも認定いたします。

共産党議員団

消費税増税、社会保障破壊など国の悪政からくらしと営業を守る区政の役割が大きくなっています。原発ゼロや保育行政の改善にも国に意見を言わない。地域経済を活性化させる公契約条例、住宅リフォーム助成、特養ホームの建設はしないなど区民、中小企業を守るものではありません。決算は認定しません。

みんなの党

田町駅東口北地区公共公益施設の建設計画における、文化芸術ホールの一且中止や震災対策など、当会派の主張がある程度受け入れられた内容であり、今後さらなる前進への期待を込め、決算4案についてはいずれも認定します。

一人の声

区財政は依然磐石ながら、景気低迷により区民税収入が減収する中、多くの財政需要が見込まれています。事業の透明性と検証および我が会派の意見の今後の施策への反映を求めます。23年度は東日本大震災を受けて、区民の安全安心を最優先に当初予算を見直し、災害対策の充実に集中的に取り組んだ予算執行と評価し、決算4案を認定します。

議案等の審議結果

各会派の態度 ○…賛成 ×…反対

議案番号	議案名	議員団	議員明	クミナ	議員共	みんな	一人の	議決結果					
議員団	議員明	クミナ	議員共	みんな	一人の	議決結果	議員団	議員明	クミナ	議員共	みんな	一人の	議決結果
区長報告第4号	専決処分について(和解)	○	○	○	○	○	○	承認					
議案第66号	港区防災会議条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	原案可決					
議案第67号	港区災害対策本部条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	原案可決					
議案第68号	平成24年度港区一般会計補正予算(第1号) ●歳入歳出それぞれ436,086千円を追加、 総額を103,986,086千円とする。	○	○	○	○	○	○	原案可決					
議案第69号	平成24年度港区介護保険会計補正予算(第1号) ●歳入歳出それぞれ68,863千円を追加、 総額を13,067,226千円とする。	○	○	○	○	○	○	原案可決					
議案第70号	平成23年度港区一般会計歳入歳出決算	○	○	○	×	○	○	認定					
議案第71号	平成23年度港区国民健康保険事業会計歳入歳出決算	○	○	○	×	○	○	認定					
議案第72号	平成23年度港区後期高齢者医療会計歳入歳出決算	○	○	○	×	○	○	認定					
議案第73号	平成23年度港区介護保険会計歳入歳出決算	○	○	○	×	○	○	認定					
議案第74号	工事請負契約の承認について((仮称)三河台公園地下機械式自転車駐車場整備工事)	○	○	○	○	○	○	原案可決					
議案第75号	工事請負契約の承認について(港区営住宅シティハイツ芝浦建替工事)	○	○	○	○	○	○	原案可決					
議案第76号	工事請負契約の承認について(港区営住宅シティハイツ芝浦建替に伴う電気設備工事)	○	○	○	○	○	○	原案可決					
議案第77号	工事請負契約の承認について(港区営住宅シティハイツ芝浦建替に伴う機械設備工事)	○	○	○	○	○	○	原案可決					

議案番号	議案名	議員団	議員明	クミナ	議員共	みんな	一人の	議決結果					
議員団	議員明	クミナ	議員共	みんな	一人の	議決結果	議員団	議員明	クミナ	議員共	みんな	一人の	議決結果
議案第78号	工事請負契約の承認について((仮称)新橋六丁目公共施設新築工事)	○	○	○	○	×	○	原案可決					
議案第79号	指定管理者の指定について(港区立エコプラザ)	○	○	○	×	○	○	原案可決					
議案第80号	港区教育委員会委員の任命の同意について(小池 眞喜夫氏)	○	○	○	×	○	○	同意					
請願第17号	固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見書の提出に関する請願	○	○	○	○	○	○	採択					
請願第18号	私立幼稚園保護者の教育費負担軽減に関する請願	○	○	○	○	○	○	採択					
請願第19号	建設業従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決を図るよう国に働きかける意見書の提出を求める請願	○	○	○	○	○	○	採択					
発案第7号	地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書	○	○	○	○	○	○	原案可決					
発案第8号	「脱法ドラッグ」とりわけ「脱法ハーブ」に対する早急な規制強化等を求める意見書	○	○	○	○	○	○	原案可決					
発案第9号	固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書	○	○	○	○	○	○	原案可決					
発案第10号	建設業従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決を図ることを求める意見書	○	○	○	○	○	○	原案可決					
発案第11号	予防接種制度に係る費用負担等の見直しを求める意見書	○	○	○	○	○	○	原案可決					
発案第12号	都道の道路面下の空洞調査を求める要望書	○	○	○	○	○	○	原案可決					
発案第13号	国道の道路面下の空洞調査を求める要望書	○	○	○	○	○	○	原案可決					



▼区議会では、8月11日に発生したイラン北西部を震源とした地震により、不幸にして犠牲となられた方々のご冥福と被災地の一刻も早い復興をお祈りし、8月27日区長とともにイラン・イスラム共和国大使館へお見舞金をお届けしました。

一時保育のお知らせ

区議会では、保護者の方が会議を傍聴している間、就学前のお子さんをお預かりすることがあります。

傍聴しようとする会議の開催7日前(土日、祝祭日を除きます)までに区議会事務局へ電話等でご相談ください。なお、会議の開催予定については区議会ホームページ、ポスター等でご案内いたします。

【申し込み・問い合わせ先】
区議会事務局調査係
電話 3578-2921

議員の住所変更

沖島 えみ子
住所 高輪1-23-34・303

あとがき

第4回定例会は11月下旬に開催する予定です

編集委員

副議長
林 近二
田 藤島
豊 和司
熊 清
尾 織田
俊 淳
成 二子
錦 ちあま
熊 ちづい

会議の映像をごらんください!!

港区議会では、本会議(代表・一般質問)に加え、平成24年第3回定例会から決算特別委員会(総括質問)の生中継を開始しました。録画配信については、会議2日後から配信する予定です。なお、平成21年第2回定例会からの映像も配信しています。ホームページの画面の操作手順は次のとおりです。

「港区議会インターネット中継」をクリック。

会議を行っているときに限り、生中継を視聴することができます。

録画中継をご覧になりたい場合は、4つの項目からお選びください。

①港区議会ホームページにアクセスし、画面の右下にある、「港区議会インターネット中継」の文字をクリックします

②会議を検索する画面になります

また、ホームページでは、区議会の役割や、『請願書・陳情書』の書き方・提出先、会議の傍聴手順なども掲載しています。

区議会だよりのバックナンバー、会議録(各定例会の本会議、議会運営委員会、予算・決算特別委員会、常任委員会、特別委員会)の閲覧・検索もできます。

お子様向けには、ジュニア版も掲載していますので、みなさんそろってクリック!!

区議会のアドレス <http://www.gikai.city.minato.tokyo.jp/>

◆この「区議会だより」は、新聞(朝日・毎日・読売・日本経済・産経・東京)に折り込んでいます。また、郵便局(赤坂・一ツ木通・麻布・芝・芝公園・新橋・高輪)、公衆浴場、東京メトロ7駅(表参道・乃木坂・赤坂・広尾・神谷町・白金台・六本木一丁目)、JR2駅(田町・浜松町)、ゆりかもめ5駅(竹芝・日の出・芝浦ふ頭・お台場海浜公園・台場)などに置いてあります。

◆新聞を購読していない人のために、区の主な施設の窓口にもおいてあります。◆戸別配付も行っていますので、ご希望の方はご連絡下さい。

◆「点字区議会だより」「声の区議会だより」も発行していますので、ご利用ください。【申し込み・問い合わせ先】区議会事務局調査係 3578-2921